

学童軟式野球嘉手納・読谷ブロック
新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン
※各チームでガイドライン内容の周知及び確認をお願いします。

1. 【はじめに】

学童野球嘉手納・読谷ブロックで運営する各大会及び施設利用に関して、基本的な感染症感染拡大予防対策については、嘉手納町及び読谷村が定める感染症感染拡大予防ガイドラインの各事項を遵守し大会及び施設利用を行なう。

また、開催者側独自で取り組む事項について参加者が順守すべき事項を以下のとおり明確に定め取り組むこととする。

2. 【感染予防対策】

(運営側の対応)

- ① 大会への参加は、運営スタッフ及び出場登録選手、出場登録選手の関係者のみに制限する等、規模を縮小する。また、参加者にはグランド外ではマスクを着用させる。
- ② 大会当日、参加者全員（※）の大会参加同意書取りまとめ票の提出を求める。
(※) 監督、コーチ、選手、他ベンチ入りスタッフ、審判員、大会運営スタッフ、父母等
- ③ 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表することを周知する。
- ④ 感染者が発生した場合には、大会を即中止する。必要に応じ関係機関に報告する。
- ⑤ 発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
- ⑥ 試合会場には、消毒液などを設置する。ベンチ等の入替え時に必要に応じ消毒を行う。
- ⑦ 次試合へのチーム入替え時の密集リスクを回避する工夫をする。
- ⑧ 試合前、試合終了時のホームベース付近での整列をなくしベンチ前でのあいさつとする。
- ⑨ 読谷村屋外体育施設（運動広場、多目的広場、オキハム読谷平和の森球場、読谷村陸上競技場）新型コロナウイルス感染症拡大防止確認同意書（団体利用）（参考資料）を読谷村へ提出する。
- ⑩ 審判はマスクを着用し集合し、事前に検温を行い熱等がないことを確認する。なお、熱中症予防のため、試合中のグランドではマスクを外して審判の任にあたる。
- ⑪ 熱中症予防のため、密集しない場合等においてはマスクを外してもよい。

(参加者の対応)

- ① 参加者は試合中のグランド以外ではマスクを着用する。また、検温を実施する。
- ② 参加チーム代表者は、大会参加者から大会参加同意書を提出させ、その取りまとめを行い、大会参加同意書取りまとめ票を提出すること。
- ③ 円陣や密集しての声出し等の機会を控える。
- ④ ハイタッチ等は行わず、各々コミュニケーション方法を工夫する。
- ⑤ 応援者については、観戦が「密」にならないよう、一定の距離を保って観戦するようチームごとで応援者に注意喚起を行い、運営側でも、試合会場付近に貼り紙等を行い密集を回避するよう工夫する。
- ⑥ ごみ等はビニール袋等に密閉して持ち帰ること。
- ⑦ 会場での長期滞在は避け、事前・事後のミーティング時間の短縮等の工夫を講じること。

参考

読谷村屋外体育施設

(運動広場、多目的広場、オキハム読谷平和の森球場、読谷村陸上競技場)

新型コロナウイルス感染症拡大防止確認同意書(団体利用)

社会体育施設の遵守すべき事項

- (1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせること
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) マスクを持参し、スポーツ時以外ではマスクを着用すること
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- (4) 他の利用者、施設管理人等との距離を確保すること
（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- (5) 利用中に大きな声で会話、応援等をしない
- (6) 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと
- (7) 代表者は、当日の参加者の情報を取りまとめ保管し、利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- (8) 施設利用前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること
- (9) 休憩スペースでは、距離をとって座ること
- (10) 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- (11) タオルの共用はしないこと
- (12) 飲食の共有はしないこと
（飲料を共有する場合は、事前に紙コップ等で分けて利用すること）
- (13) 共有するスポーツ器具（バット等）については、こまめに消毒等をおこなうこと
- (14) 備品（スタートティングブロック、高跳びマット、ハードル等）を使用する際には、利用する前後に消毒を行うこと

令 和 年 月 日

中部北支部学童部

ブロック長

団体名：嘉手納読谷ブロック

代表者名：當山靖

印